

登録No. S-071  
 登録名 Triweekly Paclitaxel療法  
 催吐性リスク 軽度  
 適応疾患 胃癌・乳癌  
 投与スケジュール

	薬剤	投与量	最大投与量	投与日	投与経路	投与時間	備考
Rp.1	ファモチジン デキサメタゾン マリン酸カルフェニミン 生食	20mg/body 16.5mg/body 5mg/body 50mL/body		d1	d.i.v.	30min	前投薬
Rp.2	パクリタキセル 生食	210mg/m <sup>2</sup> 500mL/body		d1	d.i.v.	3hr	前投薬30分後より投与開始 粘調度高いため、輸液総量の 1.5倍量をDrip-eyeに設定

1クールの間 3週間  
 その他（副作用・PS規定等）

パクリタキセル投与前H<sub>2</sub>blocker、デキサメタゾン、マリン酸カルフェニミン投与  
 副作用：骨髄抑制、心毒性、神経毒性  
 パクリタキセル初回投与時、心電図モニター  
 メンブランフィルター（0.22μm）付きDEHPfreeの輸液セットを用いて投与。  
 PS2まで